

芳賀赤十字病院だより

ハート クロス
HEART CROSS



特集 セカンドオピニオンって？

令和6年度初期臨床研修を修了された
菅又先生、相良先生、徳丸先生、比嘉先生

初期臨床研修医・歯科研修医～初期研修を終えて～

～地域とつながる～
登録医情報

- ゆいの杜ファミリークリニック(宇都宮市)

Topics

- 渡辺副院長退任挨拶

Information

- EV充電器設備を外来駐車場内に4台設置いたしました
- 新しい公用車が配備されました

セカンドオピニオンって？

病気の治療方法は、患者さんや家族が正しい情報に基づいて担当医と十分に話し合い、納得して治療を受けることが大切です。

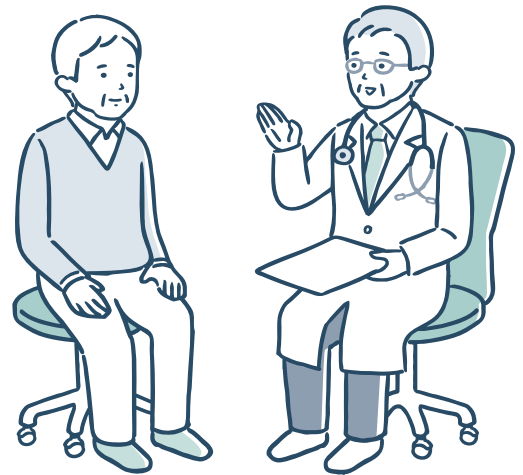
しかし、担当医と十分に話し合っていたとしても、病気や治療への理解を深め、より納得して治療を受けるために、「別の医師の話を聞いてみたい」と思うことがあるかもしれません。

患者さんが診断や治療選択などについて、現在診療を受けている担当医とは別の医師に求める助言（第2の意見）をセカンドオピニオンといいます。セカンドオピニオンは、現在の担当医のもとで治療を受けることを前提に利用するものです。「セカンドオピニオンを受けること＝転院して別の医師のもとで治療を受けること」ではありません。

当院のセカンドオピニオン外来は

治療を受けている医療機関からの情報提供書（紹介状）と必要な資料に基づき、当院の医師から参考となる情報・意見をお話させていただきます。なお、セカンドオピニオン外来では新たな検査や治療は行いません。患者さんご自身あるいはご家族からのお話をうかがったうえで今後の治療方針の参考となる情報・意見を提供いたします。

当院での治療（転院）などをご希望の場合は、その旨が記載された診療情報提供書をお持ちになって一般外来を受診してください。



診療科	日時	担当医師	対象疾患
外科	木曜日10時～	安田 是和	消化器がん(胃・大腸・肝など)
血液内科	火曜日16時～	松山 智洋	血液系のがん(白血球・リンパ腫など)

相談時間は原則1時間以内とさせていただきます。

費用 1時間 11,000円(税込) ※セカンドオピニオン外来は保険適応外で全額自己負担となります。

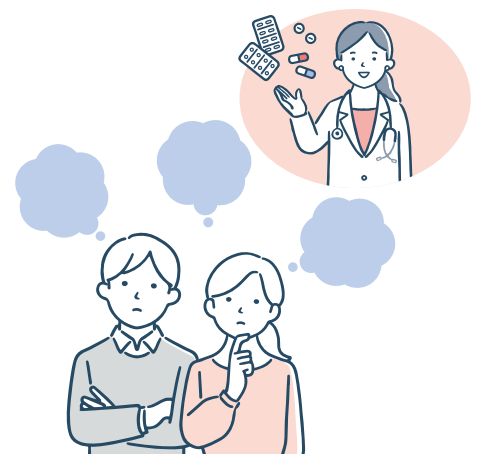
セカンドオピニオン外来は、完全予約制となっております。

ご予約の際は、**地域医療連携課 地域医療連携係 (0570-01-2195(代))** までお電話ください。

現在の担当医の意見をよく理解する

セカンドオピニオンを受ける前に、まずは、現在の担当医の意見を十分に理解することが大切です。例えば、治療についてであれば、診断名、病状、進行度、推奨される治療法とその理由などを確認します。

また、セカンドオピニオンをなぜ受けたいのか、自分自身の気持ちを整理することも大切です。その中で生じた疑問や不安は、まず現在の担当医に確認・相談しましょう。しっかりと話し合うことで、結果的に迷いや懸念が解消し、担当医との信頼関係が深まったり、セカンドオピニオンを受けないという選択に至ったりすることもあります。

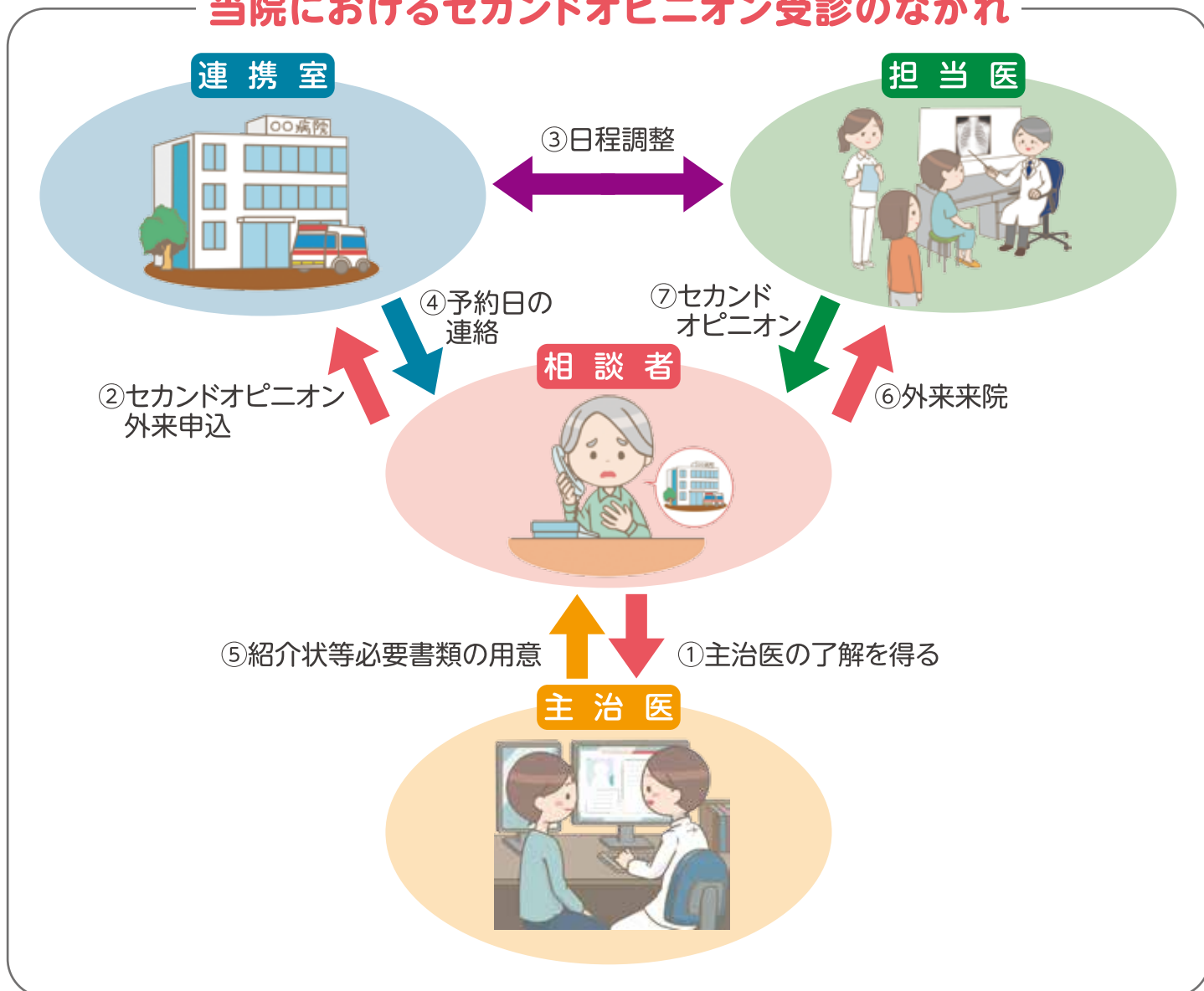


セカンドオピニオン受診の注意点

セカンドオピニオンを受ける場合、医師が診察をしてくれる、そこで検査や治療が受けられると誤解している人もいるかもしれません。しかし、セカンドオピニオンは医師が検査データや画像データなどの診療情報をみて、**第三者として診断や治療についての意見を述べたり、情報を伝えたりすることです。診察・検査・治療は行いません。**セカンドオピニオンを受けた医療機関で診察・検査・治療を受けるためには、転院が可能かどうかの確認を含め、転院の手続きや初診の予約など別の手順が必要です。

国立研究開発法人国立がん研究センター「がん情報サービス」より一部引用

当院におけるセカンドオピニオン受診のながれ



当院から他の医療機関へセカンドオピニオンを希望される方

セカンドオピニオンを希望される方は、当院の担当医にその旨をお伝えください。セカンドオピニオンを受ける医療機関が決まったら、必要な手続きを確認してください。必要な資料（診療情報提供書や画像情報）を作成し、お渡しいたします。

※セカンドオピニオンについての相談は、地域医療連携課（がん相談支援センター）までご連絡ください。

令和7年3月21日（金）、令和6年度初期臨床研修医、および歯科研修医の修了式が行われました。芳賀赤十字病院では、毎年、初期臨床研修医と歯科研修医を受け入れており、少人数で充実した研修を行っています。今年度は、4名の研修医が修了式を迎えました。



① 研修を終えた感想

菅又 千穂 先生

①2年間の研修を通して先生方はもちろん、病院職員の皆様にも温かく育てていただき、感謝してもしきれません。芳賀日赤で研修できて良かったと心から思っています。またいつか戻ってきた時には成長した姿をお見せできるよう、これからも頑張っていきます。2年間ありがとうございました。

②2年は思っている以上にあっという間です。大変なこともあるかもしれませんが、どんなことも楽しむ気持ちで積極的に取り組んでいけば充実した研修になると思います。応援しています。

徳丸 黎 先生

①2023年度に入職し2年間という長いようであっという間の研修生活でした。指導医の先生方には自分のやりたい事・やってみたい事や今後の医師人生で必要となるスキルなど本当に様々なことを経験させて頂きました。また、研修医の手技のスキルアップのためにCV挿入シミュレーターも購入して頂き、大変ありがたかったです。

②今後研修医として働く皆さんもやりたい事などあったら遠慮せず声をあげたり手を挙げて積極的に学んでいってください！

② 新研修医に一言

相良 勇起 先生

①芳賀赤十字病院での研修はとてものびのびとして自分のペースで研修生活を送ることができ、かつ、大学病院では経験できない多くのことを経験できたと思います。また、指導医の先生たち、医療スタッフの方々はみなとてもやさしく親身になってくださり、ありがたい環境でした。研修医の同志たちとはともに学び合い、笑い合い、かけがえのない時間を過ごしました。

②これから来られる研修医の先生たちはこの贅沢な環境の中で思う存分楽しんでほしいです。最後に、2年間本当にお世話になりました。

比嘉 沙也佳 先生

①歯科臨床研修医は私一人だったため、多くの症例に触れ、手技も早く上達できました。また、私は栃木にゆかりがなく友人もいない中で引っ越しましたが、同期をはじめ多くの方々が親しくしてくれたおかげで、楽しい日々を過ごせました。研修もプライベートも充実した1年でした。

②最初はすべてが不安で毎日大変だと思いますが、きっと日々成長している自分を実感できるようになるとと思います。この芳賀赤十字病院で、歯科臨床研修もプライベートも充実した1年を過ごしてください。

医学生のみなさまへ

芳賀赤十字病院では、将来の卒後研修先を考えている医学生を対象に1年を通じて病院実習（見学）を受け入れています。

病院内の雰囲気や研修医の研修の様子、指導体制、災害拠点病院（DMAT・赤十字病院としての災害救護活動）などを見学することで、より理解を深め、魅力を感じていただきたいと考えています。

お申込みについては当院ホームページをご覧ください。人事課までご連絡ください。

梅津貴史先生よりメッセージ

呼吸器内科、内科、アレルギー疾患が専門になります。今までの経験を生かして、地域の幅広い年齢層の患者さんと向き合いながら、未来を見据えた予防医療を実現していく所存です。

当院との連携について

当院では、お子様からご高齢の方まで幅広い年齢層の方にご通院いただいております。より専門的治療が必要な方、クリニックでは対応困難な重症患者さんを快くお受けいただき感謝しております。また、訪問診療を希望される方は退院前に患者さん、ご家族を交えたカンファレンス、情報交換ができスムーズに在宅医療へ繋ぐことが出来ています。

地域の方々へ

呼吸器内科専門医、総合内科専門医、アレルギー内科専門医として診療を行ってきました。また、通院が困難となっても自宅で医療を受けたいという方には訪問診療を行っております。日々の健康のことなどお気軽にご相談ください。

ゆいの杜ファミリークリニック

宇都宮市



対象疾患 気管支喘息、慢性呼吸器疾患、感染症等呼吸器疾患全般
生活習慣病等内科疾患、アレルギー疾患、小児疾患

医療機関名 ゆいの杜ファミリークリニック

理事長 梅津 貴史 先生

住所 栃木県宇都宮市ゆいの杜6丁目2-28

TEL 050-1809-3565 / 028-667-1159

診療科目 内科・呼吸器内科・アレルギー科・小児科

休診日 火曜日・日曜日・祝日

得意分野 呼吸器、内科、アレルギー疾患

地域の先生方は、地域の患者さんの医療を支える大切なパートナー。地域医療を支えてくれる医療機関の方々がいるからこそ、地域医療連携を進めることができます。今号は、ゆいの杜ファミリークリニック(宇都宮市)をご紹介します。

Information

EV充電器設備を外来駐車場内に 4台設置いたしました。

日本赤十字社の定める「気候変動対応基本方針」の気候変動防止・改善に向けた行動を起こすことが求められている中で、日本赤十字社が気候変動に対して行動を起こしているという認知を拡げ、将来的に共感いただける方を増やしていくために合同会社DMM.comとのパートナーシップ推進により取り組んだ事業の一環です。ロゴを掲示したデザインが「メディア」として機能し、利用料の一部が日本赤十字社へ寄付金として還元されます。



新しい公用車が配備されました。

この度、令和6年度の公益財団法人JKA補助事業により、診療車等の整備事業が完了いたしました。

公益財団法人JKAをはじめとする関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。今後、ますます需要が高まっていくと考えられる訪問看護に対して、より多くの患者さんのニーズに応じることが可能となり、県東地区の地域医療に貢献できます。



副院長退任挨拶

渡辺 尚 副院長



今年3月をもって定年退職の日を迎え副院長職も辞することとなりました。私が当院に初めて勤務したのは、産婦人科が新体制になった2006年4月でした。途中2年半ほど自治医科大学に戻りましたが、足掛け19年が過ぎました。その間、特に芳賀地区唯一の地域周産期母子医療センターとして対応可能な範囲で、できるだけ多くのハイリスク妊産褥婦を受け入れることに努めてまいりました。当院で多数のハイリスク妊産褥婦を受け入れることができたのは、病棟スタッフ、小児科、麻酔科、手術室を始め、院内の多くの部署の皆さまのご理解

と強力なバックアップ、さらには地域の住民の皆さまのおかげであることは言うまでもありません。この場を借りて深く感謝申し上げます。私が副院長として常に意識してきたことは「職員が明るく元気で働きやすい病院」です。それは、患者さまへの適切な医療の提供に繋がると信じてきました。当院は新病院に移転してから早6年が過ぎ、ますます、若い有望な職員のパワーに溢れてきています。変わらぬご支援ご指導を頂けますようお願いしてご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



芳賀赤十字病院

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

〒321-4317 栃木県真岡市中萩二丁目10番地1
TEL 0570-01-2195(代表)
FAX 0285-84-3332
公式HP <https://www.haga.jrc.or.jp/>
編集協力 伴印刷株式会社



芳賀赤十字病院理念 地域に貢献する病院

基本方針

- 1.患者中心の医療
- 2.安全で質の高い医療
- 3.赤十字の使命に基づいた社会貢献
- 4.救急医療の充実
- 5.チーム医療の推進
- 6.適切な組織運営
- 7.経営・施設設備管理
- 8.DX(デジタル変革)の推進

